

おかげさまで論文投稿総数 35,000 報を越えました！

細胞増殖/細胞毒性 測定キット



Cell Counting Kit-8 2つのキャンペーン！

キャンペーン① はじめてを応援！

製品サンプルご提供

Cell Counting Kit-8 (100回用)を無償でご提供

期間：2021年4月1日～6月14日

キャンペーン①へのお申込みは本紙裏面をご覧ください

キャンペーン② 新規 CCK-8 ご購入者様へ！

細胞解析の試薬がついてくる

ミトコンドリア染色試薬
代謝関連製品など



2つのキャンペーンの詳細内容はこれから

オンライン開催

細胞死セミナー(全4回)

講師：東京大学大学院 薬学研究科遺伝学教室 三浦 正幸 教授
日本 Cell Death 学会 理事

同仁化学研究所では細胞死研究のサポートを目的に専門の先生方をお招きし、全4回にわたるセミナーを予定しています。第1回目の細胞死セミナーでは、発生・成長・老化・再生における細胞死機構の調節など「細胞死」研究を主軸にご研究をされている東京大学大学院 三浦 正幸 教授より、細胞死についてご解説いただきます。細胞死に関し知識を深めたい方、これから細胞死に関連したご研究をはじめめる方にお勧めの内容です。

開催日程

2021.6.25 金
15:00 START close: 16:10

詳細・お申込み



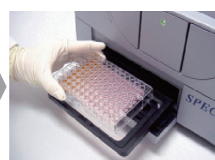
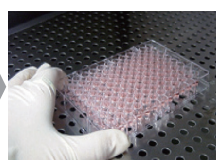
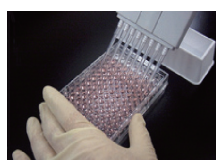
オンライン Zoom にて開催

PCでご覧の方は、
QRコードをクリック
からアクセスできます。

Cell Counting Kit-8 の4つのポイント

① 使いやすい簡便な操作性

試薬を直接培養液に加えるだけで、細胞数に応じた培地の色の変化がみられます。



CCK-8を添加

1~4時間インキュベート

吸光度を測定

ハンドリング項目	試薬解凍	試薬添加	試薬溶解	吸光度測定	実操作時間 (インキュベーション時間を除く)
MTT	●	●	●	●	試薬解凍+45分
CCK-8	—	●	—	●	15分

② 高い試薬の安定性

長期安定性を実現した Cell Counting Kit-8 は、冷蔵で1年間保存できます。凍結保存が不要なため、使いたい時にそのままご利用でき、常に安定したデータが得られます。



30秒でわかる CCK-8

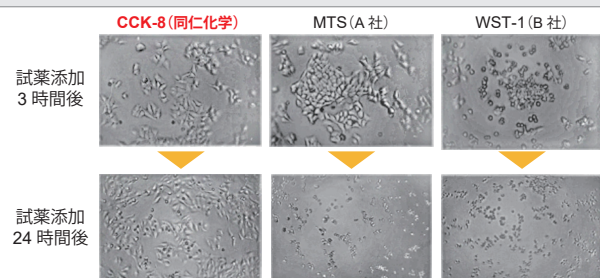
WEBで公開中

同仁 CCK-8

検索

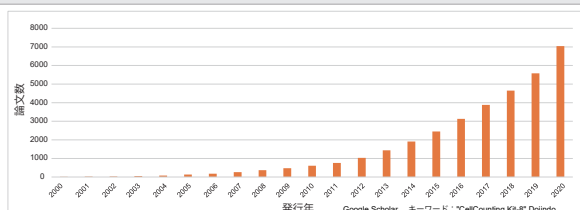


③ 低い細胞毒性



Cell Counting Kit-8を添加した細胞では、試薬添加24時間後も細胞形態に殆ど変化はみられず、極めて細胞毒性の低い試薬であることが分かります。

④ 多くの論文実績



世界中で使用されている Cell Counting Kit-8 は、現在も論文数は増え続けており、多岐にわたる細胞種での使用実績があります。

製品名	検出	製品コード	容量	希望納入価格	和光コード
Cell Counting Kit-8	吸光度 450 nm	CK04	100 回用	¥ 5,400-	341-07761
			500 回用	¥ 13,600-	347-07621
			2,500 回用	¥ 37,800-	343-07623
			5,000 回用	¥ 70,000-	341-07624
			10,000 回用	¥ 102,000-	341-08001

